

佐々木淨榮が描く“3本柱” 佐世保市の水道代高騰をストップ！ 無駄なダム建設より水管改修を

美しい国土と豊かなくらしを守る！

地方の自然と国土を破壊し、住民の安心安全な生活を奪う再生可能エネルギー等の乱開発から、長崎県を守る！

一次産業を重視し、日本の食と生産者を支える！

長崎県の強みである農業・漁業・畜産業を支援し、質の高い稼げる一次産業を推進し、日本の食を支え、長崎県を盛り上げる！

どこに住んでいても、みんなのための政治へ！

国内一の島嶼を抱える長崎県だからこそ、離島や過疎地域に目を配り、県民一人一人に寄り添った、県民目線の政治に、長崎県を変える！



今年4月から段階的に27.5%の水道料金の値上げが決定！石木ダムの総事業費631億円。国と県の負担分を差し引いた446億円が佐世保市民の負担となります。新ダム建設ではなく、水管整備に予算をかけることが先では？

子育て世帯の支援、実感して！

こども家庭庁の予算は7.5兆円あり、本来であれば、0～18才までの子ども一人当たり年間41万円（2人82万円・3人123万円）ありますが、皆さんは産み育てやすくなりましたか？

1979年7月17日生まれ NPO法人「宇久島の生活を守る会」代表



福岡でカフェを経営



住職となる



縁があり宇久島へ

佐々木淨榮
（46歳）
無所属
ささきじょうえい